

社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム 報徳園

令和5年度 業務実態報告書

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 入所人員状況 | 8 居宅介護支援事業 |
| 2 処遇・介護の状況 | 9 在宅介護支援センター事業 |
| 3 面会及び外出・外泊状況 | 10 職員研修の状況 |
| 4 医療の通院・入院状況 | 11 給食関係状況 |
| 5 苦情状況、事故発生報告 | 12 法人運営の状況 |
| 6 ショートステイ事業 | |
| 7 デイサービス事業 | 附 令和5年度決算状況 |

令和6年4月作成

法人基本理念



せ む い
施 無 畏

おそ な ほどこ
「畏れ無きを施す」

三布施の一。無畏施ともいう。
人々を不安から救い 安らぎの
境地を恵むこと
不安からの開放の意。

報徳園玄関前碑 当法人理事長による揮毫

はじめに

令和5年度はコロナウイルス感染症の分類が5月から5類に引き下げられ、前年度のような苛酷な状況は少し和らいだ感がありました。そして、世間ではコロナ前の状況に戻りつつあり、生活に活気が出てきて、「三密」や「ステイホーム」という言葉は既に死語になってしまったかのようでした。しかし、高齢者施設の現場では依然として予断を許さない状況が続きました。令和5年9月から10月にかけて、また1月から3月にかけて、入所者や職員がコロナウイルスに感染し、施設内で多少の広がりが見られました。しかし、前年度の経験や情報の蓄積もあり、最小限で食い止めることができたと感じています。

さて、面会については面会時間内であれば特に制限を設けることもなくなり、園内や園庭で家族と談笑する入所者の姿が目にとまるようになってきました。また、ボランティアの受け入れについては、コロナ前のようにはできませんでしたが、元職員の方が毎週一回ギターで楽しい時間を盛り上げてくれました。次年度はもっと多くのボランティアを受け入れたいと思います。さらに、コロナで中止していた盆踊りについては、次年度の復活に向けて、園内だけで実施してみました。新たに認定された「みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所」については、三重県社協のホームページに取り組み内容やPR動画が掲載されました。1月1日に発生した能登半島地震では、被災した石川県珠洲市の特別養護老人ホームの入所者1名を本園で受け入れました。さらに、3月には介護職員1名をDWATとして石川県に派遣しました。

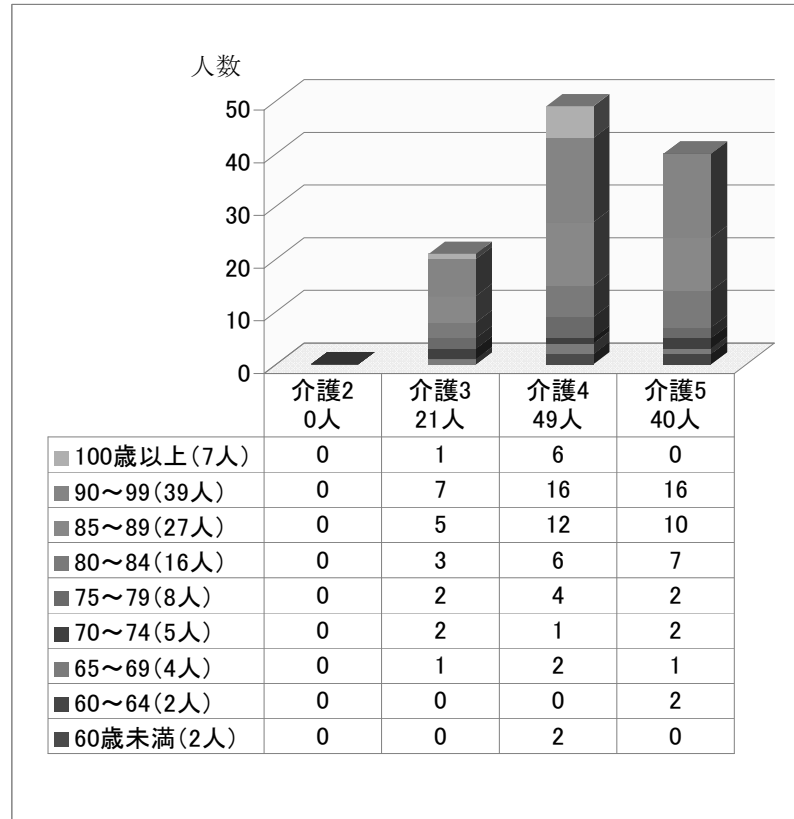
なお、令和5年度はコロナウイルス感染拡大の影響などもあり、特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスともに利用状況が悪化しました。次年度への大きな課題となります。

高田真善会 報徳園 の 沿革

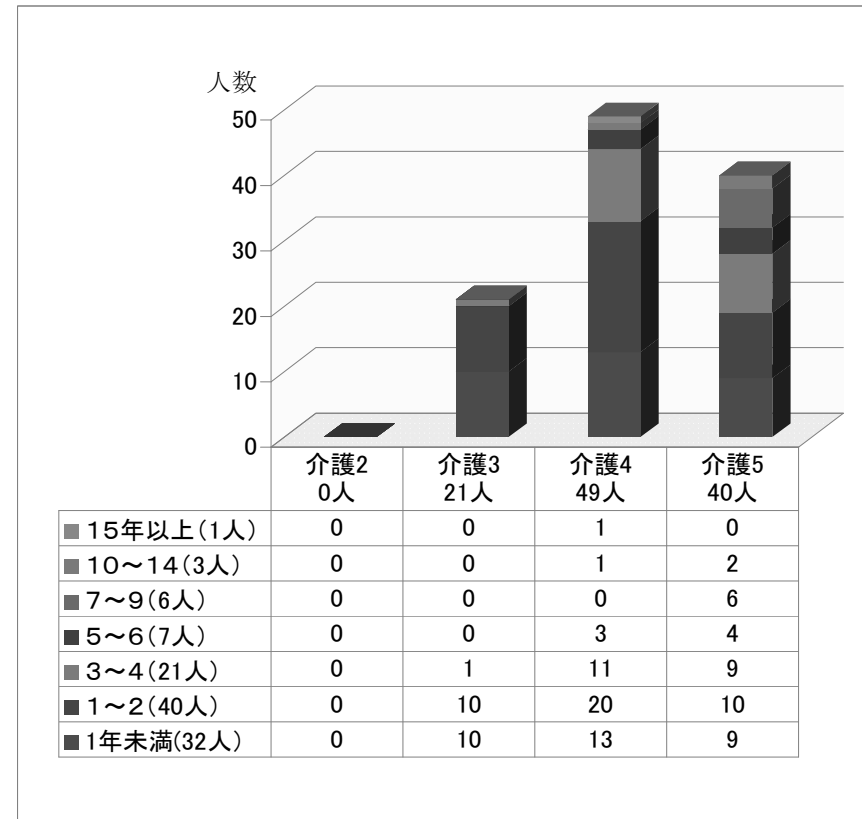
1980 (昭和55) 年10月29日	社会福祉法人高田真善会認可(三重県)
1980 (昭和55) 年11月20日	社会福祉法人高田真善会成立(法人登記)
1981 (昭和56) 年4月	国県補助金を得て特別養護老人ホーム報徳園(定員50名)開設
1985 (昭和60) 年4月	初代園長急逝により2代目園長就任
1988 (昭和63) 年10月	高齢者ケアサービス調査事業(三重県委託)開始 (1991年3月まで)
1990 (平成2) 年5月	国県補助金を得て定員80名及びショートステイ20名に増床
1991 (平成3) 年4月	痴呆性老人ケア調査研究事業(三重県委託)開始 (1992年3月まで)
1992 (平成4) 年4月	デイサービス(E型)事業開始
1992 (平成4) 年4月	宮内庁より御下賜金拝領
1992 (平成4) 年6月	初代理事長急逝により2代目理事長就任
1993 (平成5) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てサンルーム兼入浴待合室増築
1993 (平成5) 年4月	国県補助金を得て定員110名に増床
1993 (平成5) 年5月	在宅介護支援センター開設及びホームヘルプ事業開始
1995 (平成7) 年11月	ナイトケア事業開始 (2000年3月まで)
1997 (平成9) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てデイルーム兼食堂(みどりの広場)等、増築拡幅
1997 (平成9) 年10月	在宅福祉事業の推進功績により、厚生大臣表彰を受く
1999 (平成11) 年8月	居宅介護支援事業開始
2000 (平成12) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得て特別静養棟(感染症対応)増築
2002 (平成14) 年度	自家給水の為の水源として敷地内に井戸さく井(深さ84m)及びろか・給水システムを整備 (給水能力日量90トン)
2004 (平成16) 年度	大規模地震対策として全館ガラス飛散防止・家具等転倒防止及び災害用備蓄庫設置等実施
2005 (平成17) 年度	みえ福祉第三者評価の受審(評価機関:株式会社百五経済研究所) 全館スプリンクラー消火設備を自主設置(平屋建6,000㎡未満の為、設置義務ないが利用者の 重度化に対応した安心安全対策として)
2013 (平成25) 年3月末	ホームヘルプ事業の廃止 (2012年9月より事業休止)
2016 (平成28) 年度	みえ福祉第三者評価2回目の受審(評価機関:株式会社百五総合研究所)
2019 (平成31) 年4月	3代目園長就任(交代)
2023 (令和5) 年6月	3代目理事長就任(交代)

1. 入所人員状況

〔介護度別年齢構成〕 3月31日現在



〔在園期間別介護度状況〕 3月31日現在



- ※最高齢 104歳 性別 女性、最年少 53歳 性別女性
- ※平均年齢 86.3歳 (男性82.2歳、女性87.6歳) (中央値 88.3歳)
- ※最長在園期間 21年 0ヶ月
- ※平均在園期間 2年 10ヶ月 (中央値 2年)
- ※入所定員 110名に対する年間平均稼働率 96.51%

[介護度構成の年度推移]

介護度	3年度		4年度		5年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	11	10	13	12	3	18	21	19.1
4	40	36.4	51	46	15	34	49	44.5
5	59	53.6	46	42	8	32	40	36.4
合計	110	100	110	100	26	84	110	100

[新規入所者の介護度構成の推移]

介護度	3年度		4年度		5年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	7	23.3	6	20	2	10	12	32.4
4	17	56.7	19	63	6	10	16	43.3
5	6	20	5	17	6	3	9	24.3
合計	30	100	30	100	14	23	37	100

[新規入所者の待期期間]

待期期間	人数
1ヶ月以内	5名
1～3ヶ月	19名
4～6ヶ月	4名
6ヶ月～1年	4名
1年以上	5名
合計	37名

[入所申込者数及び介護度]

3月31日現在の入所申込（待機）者総数 194名

介護度	5年度												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	4
2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	5
3	2	3	2	3	4	4	3	1	1	2	1	2	28
4	2	0	1	1	1	3	2	0	1	0	0	7	18
5	0	1	2	3	0	0	1	0	0	0	1	1	9
認定申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
合計	4	4	6	8	5	9	6	2	4	2	5	11	66

〔退所者内訳〕

死亡退所 報徳園15名 (内 看取り介護12名)				
性別	年齢	在園期間	理由	看取り期間
男	95	0年5ヶ月	老衰	5
男	84	0年4ヶ月	老衰	19
女	99	6年6ヶ月	老衰	5
女	84	11年4ヶ月	老衰	8
女	102	15年8ヶ月	老衰	3
女	101	4年7ヶ月	老衰	14
女	86	6年7ヶ月	老衰	36
女	97	1年8ヶ月	老衰	28
女	91	5年1ヶ月	老衰	38
女	83	1年9ヶ月	老衰	4
女	85	5年7ヶ月	老衰	4
女	93	3年10ヶ月	老衰	6
男	93	0年8ヶ月	老衰	
女	91	1年4ヶ月	老衰	
女	93	1年9ヶ月	老衰	

死亡退所 病院11名				
性別	年齢	在園期間	理由	
男	93	7年8ヶ月	不明	
男	93	2年4ヶ月	誤嚥性肺炎	
男	71	0年2ヶ月	老衰	
女	95	0年11ヶ月	老衰	
女	88	3年8ヶ月	尿路感染症	
女	97	4年0ヶ月	肺がん	
女	95	1年4ヶ月	老衰	
女	90	6年10ヶ月	肺炎	
女	97	3年0ヶ月	敗血症	
女	92	0年0ヶ月	肺炎	
女	87	2年7ヶ月	腎機能悪化	

長期療養 11名				
性別	年齢	在園期間	理由	
男	88	2年7ヶ月	長期療養	
男	83	2年3ヶ月	長期療養	
男	90	0年10ヶ月	長期療養	
男	86	1年11ヶ月	長期療養	
男	87	1年4ヶ月	長期療養	
女	86	1年11ヶ月	長期療養	
女	80	6年10ヶ月	長期療養	
女	94	5年9ヶ月	長期療養	
女	83	0年4ヶ月	長期療養	
女	98	5年0ヶ月	長期療養	
男	93	1年3ヶ月	他施設へ入所	

〔死亡退所者 在園期間〕

1年未満	6名
1年～2年未満	5名
2年～3年未満	2名
3年～4年未満	3名
4年～5年未満	2名
5年～10年未満	6名
10年以上	2名
計	26名

〔月別退所者人数〕

4月	1名
5月	3名
6月	3名
7月	1名
8月	3名
9月	5名
10月	3名
11月	5名
12月	1名
1月	5名
2月	2名
3月	5名
合計	37名

2. 処遇、介護の状況

〔日課等〕

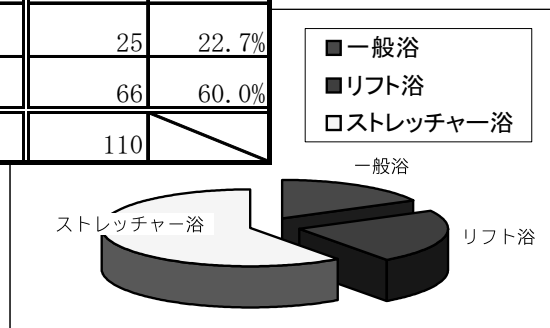
食 事	午前8:00～8:50	午前11:30～12:15	午後5:00～5:30
排泄介助等	午前5:00～、午前8:00～、午前11:00～、午後2:00～、午後4:00～、午後6:00～、午後9:00～、午前0:00～、その他随時介助、交換		
朝の集い	午前10:00～11:00（月～金） 仏参及びレクリエーション		
入 浴	一般浴・特浴とも週2回、各ゾーンにて実施		
回 診	火・金の午後実施（精神科医回診、毎月2回）		

令和5年度報徳園事業計画において、5つの生活支援目標を掲げて介護実践に取り組んだ。すなわち、①生活に密着した個別的介護実践の徹底、②QOL向上のための集団的レクリエーション活動の充実、③宗教的安慰の確立、④豊かな食生活と保健医療の保障と充実、⑤家族や地域等との望ましい関係の維持発展である。なお、処遇ゾーンは便宜上、軽介護、中介護、重介護、重度認知症介護の4ゾーンに分け、認知症対応型デイサービスとともに、それぞれの特性に合わせた介護実践を行ってきた。

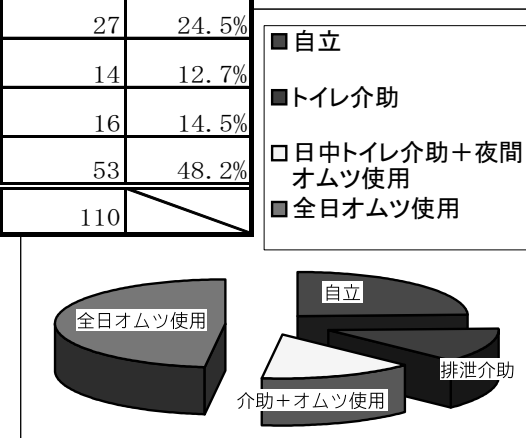
①生活に密着した個別的介護実践については、ケアプランに即した処遇計画を前提として、可能な限り個々の状態の変化に応じた取り組みを実施した。また、ターミナルケアにも積極的に取り組んだ。②集団的レクリエーション活動については、朝の集いの中でのレクリエーション、各種行事の中でのレクリエーション、また、各ゾーンの特徴を活かしたレクリエーションなど計画し実施した。しかし、従来からの外部講師による音楽療養は、講師の都合で実施することができなかった。③宗教的安慰の確立については、朝の集いの中での仏参や仏教行事を実施した。しかし、新型コロナウイルスの感染者が出た時期は、参加者を制限しての実施になり、不十分な点も多々あった。④豊かな食生活と保健医療の保障については、介護、調理、看護等の職種間連携による給食会議を通して意見交換を実施してきた。おいしい食事を安全に摂ることは当然の課題であるが、体調低下等による誤嚥やそれに伴う吸引の機会も少なくなかった。⑤家族や地域等との関係については、新型コロナウイルス感染症の予防に留意しつつ、徐々に従来の姿に戻すよう努めた。面会は、面会時間帯を設定した上で、園内で自由に家族との時間を楽しんでもらえるよう取り組んだ。また、平行してリモート面会も実施してきた。実習生については、介護福祉士及び管理栄養士、看護師の養成校と協議しつつ可能な限り受け入れてきた。地域の保育園との交流事業としての祇園会花火大会は、こどもの杜ゆたか園の行事に合わせて実施できた。また、しばらく中止していた河辺町自治会との共催による盆踊りは、次年度の再開に向けて、園内行事として試行的に実施した。

[ADL及び精神状態]

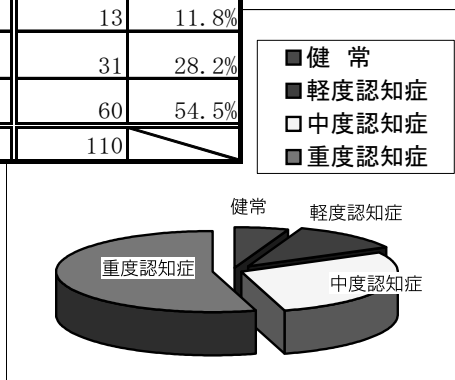
入浴形態	人数	%
一般浴	19	17.3%
リフト浴	25	22.7%
ストレッチャー浴	66	60.0%
合計	110	



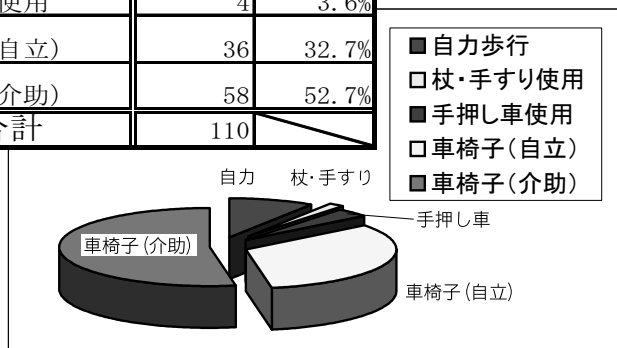
排泄の状況	人数	%
自立	27	24.5%
トイレ介助	14	12.7%
日中トイレ介助+夜間オムツ使用	16	14.5%
全日オムツ使用	53	48.2%
合計	110	



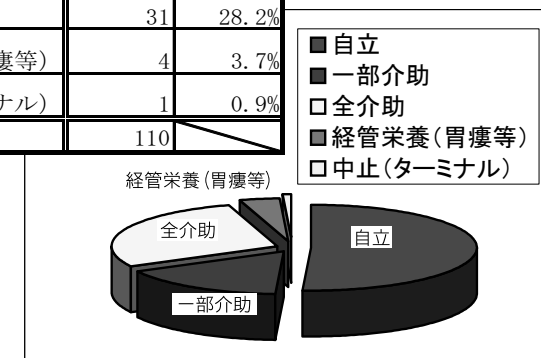
精神状態	人数	%
健常	6	5.5%
軽度認知症	13	11.8%
中度認知症	31	28.2%
重度認知症	60	54.5%
合計	110	



移動介助の状況	人数	%
自力歩行	10	9.1%
杖・手すり使用	2	1.8%
手押し車使用	4	3.6%
車椅子(自立)	36	32.7%
車椅子(介助)	58	52.7%
合計	110	



食事介助の状況	人数	%
自立	56	50.9%
一部介助	18	16.4%
全介助	31	28.2%
経管栄養(胃瘻等)	4	3.7%
中止(ターミナル)	1	0.9%
合計	110	



3月31日現在

〔身体拘束等の状況〕 (デイ、ショート含む)

	人数	件数	重複	ミトン	つなぎ服	車椅子ベルト	4点柵	取り組み
4月	3名	3件	0名 0件	1件	0件	2件	0件	Aさん 安全ベルト R4.1より継続 Bさん 安全ベルト R4.10より継続 Cさん ミトン R5.1より継続
5月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
6月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
7月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
8月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
9月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
10月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 10/19右肘上腕骨折、ベッド上で安静。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
11月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん ベッド上で安静。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
12月	4名	4件	0名 0件	1	0	3	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Cさん 継続。掻く行為激しい。 Bさん 12/8から離床するが大きな動きなし。 Dさん 動き活発で転倒のリスク高いため安全ベルト開始。
1月	4名	4件	0名 0件	1	0	3	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Dさん 継続。動き多く危険。 Bさん 動きなく、拘束行っていない。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
2月	4名	4件	0名 0件	1	0	3	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Dさん 継続。動き多く危険。 Bさん 動きなく、拘束行っていない。 Cさん 継続。掻く行為激しい。
3月	4名	4件	0名 0件	1	0	3	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 終了。 Cさん 継続。掻く行為激しい。 Dさん 継続。動き多く危険。 Eさん 骨折後であり何度も転倒。安全ベルト開始。

〔 研修・実習等の受入 〕 (デｲｰﾋﾞｽ・給食業務含む)

職場体験 ・ 介護体験							
三重県立みえ夢学園高等学校	2名	7月	3日間	橋北中学校	4名	9月	3日間

栄養給食実習							
鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療栄養学科	2名	2月	5日間	三重短期大学 栄養実習	2名	8～9月	5日間

介護実習 ・ 生活援助実習							
高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	2名	8月	10日間	三重中央医療センター附属 三重中央看護学校老年看護学	12名	11月	7日間
	3名	8～10月	18日間	三重県立みえ夢学園高等学校	6名	5～6月	15日間
	3名	2～3月	20日間		1名	7～8月	9日間
ユマニテク医療福祉大学校	1名	5～6月	20日間		2名	9～10月	11日間
	4名	11～12月	15日間				

合計	年間のべ人数	457	名
	1日平均	1.2	名

〔 主たる行事実施状況 〕 (デイ、ショート含む)

月	行事	月	行事
4	●誕生会「風船ふわふわ」 誕生者12名 ●灌仏会(花祭り) ●避難訓練 ●法話(隆 妙瀧師) ●県会議員不在者投票 ●市長、市議会議員不在者投票 ●ギャラリー:佐竹敦子さん 写真展	10	●誕生会 各丁目にて 誕生者9名 ●非常時食事提供訓練 ●新型コロナワクチン接種 ●法話(若林妙百師) ●夜間想定避難訓練 ●ギター演奏ボランティア1名2日間 ●ギャラリー:杉坂董さん 三重の祭り
5	●誕生会 各丁目にて 誕生者9名 ●降誕会 ●法話(藤浦 弘導師) ●祖師寿表彰 ●端午の節句(よもぎ餅つき) ●菖蒲湯 ●避難訓練 ●夜間通報伝達訓練 ●胸部レントゲン撮影 ●ギター演奏ボランティア1名4日間 ●介護体験1名1日間 ●ギャラリー:木平貞光ギャラリー	11	●誕生会 各丁目にて 誕生者8名 ●法話(藤浦弘導師) ●ギター演奏ボランティア1名1日間 ●インフルエンザ予防接種 ●新型コロナワクチン接種 ●ギャラリー:川辺二郎 絵画展
6	●誕生会 各丁目にて 誕生者6名 ●避難訓練 ●法話(山中真諭師) ●コロナワクチン接種 ●ギター演奏ボランティア1名3日間 ●ギャラリー:加藤浩子さん 写真展	12	●誕生会 各丁目にて 誕生者10名 ●報恩講(高田本山法主殿) ●冬至(柚子湯) ●餅つき ●オカモトヤ衣類販売 ●法話(山中真諭師) ●避難訓練 ●ギャラリー:小川洋一さん 透明水彩 四季の風景
7	●誕生会「ボウリング大会」 誕生者10名 ●七夕会 ●祇園会 ●花火大会 ●法話(高藤英光師) ●ギター演奏ボランティア1名2日間 ●ギャラリー:一身田寺内町の館 笑顔の写真展	1	●誕生会 兼 100歳祝い(2名) 誕生者19名 ●修正会 ●書初め ●避難訓練 ●おでかけ(石積神社初詣) ●コロナワクチン接種 ●法話(真置信海師) ●ギター演奏ボランティア1名2日間 ●ギャラリー:フォト花の会
8	●誕生会 各丁目にて 誕生者6名 ●初盆法要 ●盆踊り ●ギャラリー:木平貞光ギャラリー ●報徳園だより発行	2	●誕生会 各丁目にて 誕生者9名 ●法話(田中明誠師) ●節分会 ●ギター演奏ボランティア1名2日間 ●ギャラリー:木平貞光ギャラリー ●報徳園だより発行
9	●誕生会 兼 100歳祝い 兼 敬老の祝典 誕生者18名 ●法話(田中明誠師) ●避難訓練 ●十五夜観月会 ●彼岸法要 ●ギター演奏ボランティア1名1日間 ●ギャラリー:佐竹敦子さん 写真展	3	●誕生会 兼 100歳祝い 誕生者13名 ●彼岸法要 ●法話(高藤英光師) ●雛祭り ●ギター演奏ボランティア1名1日間 ●ギャラリー:正・義の合同写真展

3. 面会及び外出・外泊状況

〔面会人数〕

月	延べ人数	入所者実人数
4	188	46
5	186	48
6	124	39
7	185	42
8	178	38
9	178	36
10	100	31
11	119	35
12	169	50
1	198	58
2	107	35
3	223	50
合計	1955	

※年度途中の入退所者を除く

〔オンライン面会〕

月	回数	入所者実数	面会者実人数
4	2	1	2
5	0	0	0
6	1	1	1
7	3	1	3
8	3	1	3
9	4	1	4
10	3	1	3
11	2	1	2
12	3	1	3
1	4	1	4
2	4	1	4
3	2	1	2
合計	31	11	31
年間実人員		1	

〔外出・外泊者数〕

月	外出者数	外泊	
		人数	期間
4	3	0	0
5	5	0	0
6	3	0	0
7	3	0	0
8	3	0	0
9	1	0	0
10	2	0	0
11	2	0	0
12	0	1	5
1	4	1	2
2	3	0	0
3	1	1	3
合計	30	3	10
年間実人員	12	3	

4. 医療の状況

月	通院・往診（歯科・精神科）・入院者数						のべ	看護職員夜間 緊急呼び出し
	通院	往診	入院	退院	救急車搬送	入院日数		
	(回)	(人)	(人)	(人)	(人)	(件)	(日)	(回)
4	30	23	30	5	6	1	96	0
5	29	19	32	1	4	1	32	2
6	30	26	32	5	1	1	75	2
7	22	19	36	4	6	1	77	0
8	36	23	33	6	4	3	110	1
9	21	16	34	7	7	4	132	0
10	24	16	34	7	9	3	122	1
11	37	25	34	2	3	2	64	2
12	33	21	31	9	4	5	58	1
1	32	18	32	3	7	3	164	2
2	22	20	33	4	1	1	62	0
3	23	19	33	3	7	0	112	2
合計	339	245	394	56	59	25	1104	13

〔褥瘡の発生状況〕 3月31日現在

〔shea分類〕 褥瘡の治療、予防ガイドラインで用いられる深達度による分類

I度（発赤）	0名
II度（真皮までにとどまるびらん、浅い潰）	7名
III度（皮下脂肪までに及ぶ褥瘡）	2名
IV度（筋肉、腱、骨にまで及ぶ褥瘡）	0名

5. 意見・要望状況、事故発生報告

（デイ・ショート及び業務全般を含む）

〔意見・要望〕

内容	件数
荷物に関すること（忘れ物、間違い等）	12
家族・ケアマネへの連絡等	5
ケアに関すること	4
送迎に関すること	3
計	24

〔事故発生報告件数〕 ※市町への報告

発生日	内容
8月15日	骨折
8月20日	骨折
10月19日	骨折
2月2日	コロナクラスター
2月15日	骨折

6. ショートステイ利用状況

〔月別・介護度別利用状況 (人数)〕

	介 護 度					のべ人数	実人数	特養空床 利用者	15床に対する 稼働率	緊急受入件数 (加算対象)	送迎件数
	1	2	3	4	5						
4	4	5	9	8	4	469	30	30	104.2%	0	121
5	3	4	9	7	7	385	30	5	82.8%	0	108
6	2	3	10	6	5	280	26	0	62.2%	0	94
7	2	5	9	3	4	302	23	0	64.9%	0	103
8	2	6	10	5	3	330	26	0	71.0%	0	93
9	1	4	10	5	3	290	23	0	64.4%	0	91
10	3	4	8	7	3	261	25	0	56.1%	1	62
11	2	4	10	8	1	338	25	5	75.1%	0	93
12	2	4	10	7	2	342	25	0	73.5%	0	110
1	0	7	10	8	2	305	27	1	65.6%	0	106
2	0	4	9	7	1	274	21	0	63.0%	0	69
3	0	2	10	8	0	255	20	0	54.8%	0	92
計	21	52	114	79	35	3831	57	41	69.8%	1	1,142

7. デイサービス事業状況

認知症対応型

定員

12名/1日

[月別・介護度別利用状況 (人数)]

	介護度					のべ人数	実人員	稼働率
	1	2	3	4	5			
4	5	4	3	4	3	204	19	56.6%
5	6	4	3	4	3	186	20	50.0%
6	5	3	6	4	3	181	21	50.2%
7	5	3	5	3	3	190	19	51.0%
8	4	2	6	4	2	183	18	49.1%
9	5	1	6	4	2	158	18	43.8%
10	5	1	5	4	2	156	17	41.9%
11	6	1	5	4	1	168	17	46.6%
12	6	1	5	4	1	171	17	45.9%
1	7	1	4	4	1	171	17	45.9%
2	7	1	3	5	1	155	17	44.5%
3	7	1	4	5	0	169	17	45.4%
計	68	23	55	49	22	2,092	27	47.6%

※1日平均利用者数 5.72人

※利用者平均年齢 86.6歳

※デイサービス運営推進会議 (9月13日・3月15日開催)

※デイだより (4月・7月・10月・1月発行)

8. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成〔月別・介護度別利用状況〕

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
4	28	25	13	21	9	96
5	28	23	15	20	11	97
6	29	25	16	20	9	99
7	29	24	16	18	7	94
8	27	24	17	18	6	92
9	28	22	18	14	8	90
10	28	24	15	15	7	89
11	30	24	15	16	6	91
12	30	23	16	13	6	88
1	28	22	15	12	6	83
2	27	19	17	9	9	81
3	26	22	15	9	9	81
計	338	277	188	185	93	1081

介護予防プラン作成

	介護度		内訳		合計
	要支援1	要支援2	介護予防支援	介護予防ケアマネジメント △	
4	11	13	13	11	24
5	9	15	14	10	24
6	9	13	13	9	22
7	7	14	13	8	21
8	6	14	13	7	20
9	6	13	12	7	19
10	8	14	14	8	22
11	9	14	14	9	23
12	10	13	13	10	23
1	9	13	13	9	22
2	9	13	13	9	22
3	11	12	12	11	23
計	104	161	157	108	265

9. 在宅介護支援センター事業状況

〔相談業務件数集計〕

〔地域支援事業〕

〔地域ケア会議出席〕

	来園相談	訪問相談	電話相談	その他	合計	相談内容						合計		実態把握		地域ケア会議参加	
						総合	介護	在宅	機器	施設	その他						
4	36	102	84	0	222	4	131	39	11	17	23	1	222	4	1	4	1
5	23	142	74	0	239	5	154	36	19	17	13	0	239	5	0	5	1
6	48	130	94	0	272	6	105	103	23	17	24	0	272	6	0	6	1
7	30	102	65	0	197	7	107	41	20	18	11	0	197	7	0	7	1
8	19	150	71	0	240	8	139	71	6	9	15	0	240	8	2	8	1
9	16	131	50	0	197	9	106	46	9	12	21	3	197	9	0	9	2
10	24	153	104	0	281	10	125	84	30	26	15	1	281	10	0	10	0
11	27	109	49	2	187	11	118	34	11	9	13	2	187	11	2	11	1
12	12	109	70	0	191	12	109	53	7	16	6	0	191	12	0	12	1
1	28	88	53	0	169	1	69	65	12	9	14	0	169	1	1	1	1
2	23	159	74	0	256	2	114	81	20	19	19	3	256	2	0	2	1
3	17	117	49	0	183	3	101	38	17	14	9	4	183	3	1	3	1
合計	303	1492	837	2	2634	合計	1378	691	185	183	183	14	2634	合計	7件	合計	12件

〔介護予防教室〕 開催なし

10. 職員研修等の状況

[外部研修]

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
4月	誤嚥防止予防セミナー	全国老人福祉施設協会	報徳園ウェブ研修	介護、看護職員	6
〃	介護予防サービス・支援計画書の立て方	三重県介護支援専門員協会	〃	介護支援専門員	1
5月	新型コロナの位置づけ変更後の感染対応	三重県医療福祉部	〃	〃	2
〃	社会福祉法人 運営研修会	津市高齢福祉課	〃	園長	1
6月	虐待の早期発見と関係機関の連携	津市中地域包括支援センター	津市北部市民センター	介護支援専門員	1
〃	介護支援専門員を取巻く現状と課題	三重県介護支援専門員協会	報徳園ウェブ研修	〃	1
6月～8月	認知症介護実践者研修	明慎福祉会	報徳園ウェブ研修、一部総文にて集合研修	介護職員	1
6月～9月	認知症介護実践リーダー研修	〃	〃	〃	1
7月	認知症介護基礎研修	四日市福祉専門学校	報徳園ウェブ研修	介護職員	1
〃	キャリアパスチームリーダー研修	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員	1
〃	認知症の理解と対応	三重県介護支援専門員協会	報徳園ウェブ研修	介護支援専門員	1
8月～10月	認知症介護実践者研修	明慎福祉会	報徳園ウェブ研修、一部総文にて集合研修	介護職員	1
8月	給食施設管理者研修	三重県保健所	報徳園ウェブ研修	管理栄養士	1
〃	DWAT	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員	1
〃	喀痰吸引等指導者養成研修	〃	〃	看護職員	1
〃	ケアプランに求められる思考過程	三重県介護支援専門員協会	報徳園ウェブ研修	介護支援専門員	1
9月	〃	〃	〃	〃	1
〃	キャリアパス中堅コース	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	事務員、介護職員、看護職員	3
〃	施設での防災の取り組み	津市老人福祉施設協会	報徳園ウェブ研修	介護職員	1
〃	対人援助職のためのバウンダリー	三重県介護支援専門員協会	報徳園ウェブ研修	介護支援専門員	1
10月	指導員研究会（コミュニケーション能力を学ぼう）	〃	サンワーク津	相談員、介護職員	2
〃	介護施設で働く看護職のための研修	三重県看護協会	三重県看護研修会館	看護職員	1
〃	薬剤師さんと仲良くなる！	三重県介護支援専門員協会	報徳園ウェブ研修	介護支援専門員	1

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
11月	介護士研究会（虐待・利用者が穏やかに過ごせる環境について）	津市老人福祉施設協会	サンヒルズ安濃	介護職員	1
〃	社会福祉法人のリスクマネジメント	三重県社会福祉法人経営者協議会	報徳園ウェブ研修	介護職員	10
〃	BCP策定研修（高齢分野）	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	相談員	1
〃	高齢者施設向け新型コロナウイルス感染症対応力向上研修	三重県医療福祉部	三重県津庁舎	看護職員	1
〃	キャリアパス新任者コース	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員、看護職員	3
12月	BCP（災害用事業継続計画）に関する研修会	三重県老人福祉施設協会	高田会館	介護支援専門員	1
1月	社会福祉施設等の避難対策促進研修会	三重県・三重大学 三重防災・減災センター	報徳園ウェブ研修	〃	1
〃	介護福祉士実習指導者講習会	三重県介護福祉士会	津市勤労者福祉センター	介護職員、介護支援専門員	2
2月	認知症高齢者への対応研修会	三重県老人福祉施設協会	報徳園ウェブ研修	介護職員	1
〃	退職共済実務研修	三重県社会福祉事業職員共済会	〃	事務員	1
〃	給食施設従事者オンライン研修会	松阪保健所	〃	管理栄養士	1
〃	栄養士研究会（JDA-DADの説明）	津市老人福祉施設協会	サンヒルズ安濃	〃	〃
〃	若年性認知の方への支援方法の理解	三重県介護支援専門員協会	報徳園ウェブ研修	介護支援専門員	1
3月	スキルのステップアップ！介護福祉士が行う生活リハビリ	三重県老人福祉施設協会	〃	介護職員	2
〃	セルフネグレクトの予防と支援	地域包括、在宅介護支援センター協議会	報徳園ウェブ研修	介護支援専門員	2
〃	介護報酬改定	三重県介護支援専門員協会	津市白山総合文化センター	介護支援専門員	1
〃	経営戦略セミナー	全国老人福祉施設協議会	報徳園ウェブ研修	事務員	1

〔園内研修〕

日程	講師	研修名	参加者職種	参加人数
4月19日～5月22日	園長、事務長、介護課長 看護・給食課長、相談員 相談員主任、介護主任 在宅介護支援センター長	新任職員研修 「施設理念」「就業規則」「BCP（感染症、災害）」 「職員のマナー」「事故防止、身体拘束」 「ケアプラン」「看取り介護」「介護技術」 「認知症介護」「介護保険制度」	介護・看護職員、介助員	6～8名
10月4日～12月7日	〃	〃	介護、看護職員	4名
2月20日～3月14日	〃	〃	介護職員	1名
7月30日	研修参加者	認知症ケア会議（実践者研修発表）	介護職員、相談員	7名
8月10日	〃	〃	施設長、介護職員、相談員	8名
6月1日	介護主任、看護リーダー	看取り介護	全職種	26名
12月12日	看護職員	感染症研修（シミュレーション研修）	介護職員、看護職員	16名
11月28日～	各介護副主任	社会福祉法人のリスクマネジメント	介護職員	41名
5月26日	高田短期大学 非常勤講師 服部優子 先生	介護技術研修 「ボディメカニクスの基本」 レベル2	介護職員	49名
7月28日				
9月15日				
1月24日				
3月14日				

6月5日	高田短期大学 非常勤講師 松枝桂子 先生	高齢者虐待防止研修 (人権擁護、身体拘束含む)	全職員	90名
8月28日				
10月20日				
12月4日				
2月9日				
6月23日	はやし歯科医院院長 林 幹也先生	口腔衛生指導研修	介護職員、看護職員	35名
10月6日				

〔研修報告〕

日程	報告者	研修名	参加者職種	参加人数
4月1日	介護副主任	地域権利擁護支援研修	全職種	46名
〃	介護主任	介護福祉士実習指導者講習会	〃	〃
11月1日	事務員	キャリアパス中堅職員研修	〃	44名
〃	介護職員	認知症介護実践者研修	〃	〃
〃	〃	認知症介護リーダー研修	〃	〃
1月9日	〃	介護施設での防災への取り組み	〃	49名
〃	〃	認知症介護実践者研修	〃	〃

11. 給食状況

〔一日あたりの栄養価〕

①

日本人の食事摂取基準2020年版での目標量

75歳以上（男性女性共通）

たんぱく質	15～20%
脂質	20～30%
炭水化物	50～65%

日本人の食事摂取基準2020年版では%の幅が広く、区分も75歳以上と差が大きい（例：75歳と100歳が同じ目標量）。

各栄養素の範囲についてはおおむねの値を示したものであり、弾力的に運用すること。との記載もあり、自施設の入所者に合った基準を設ける必要がある。

②

報徳園入所者の推定エネルギー必要量（男性女性混合平均）

エネルギー	1300kcal	（最大は1749kcal、最小は915kcal）
-------	----------	--------------------------

エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17%
脂質	25%
炭水化物	59%

報徳園入所者の推定エネルギー必要量を計算し平均を出した結果、1300kcalを基準とすることとした。1300kcalをエネルギー産生栄養素の理想の構成比に分けたのが左の表であり、それを基準に献立作成を行った。

③

令和4年度一人あたり一日平均栄養価

エネルギー	1298kcal
-------	----------

令和4年度エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17.4%
脂質	26.2%
炭水化物	56.4%

令和5年度一人あたり一日平均栄養価

エネルギー	1297kcal
-------	----------

令和5年度エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	15.1%
脂質	24.4%
炭水化物	60.5%

令和5年度は基準の1300kcalに近い数字で献立作成ができたが、たんぱく質エネルギー比が前年度より減少し、基準を下回ってしまった。

〔食事形態〕

令和6年3月31日現在

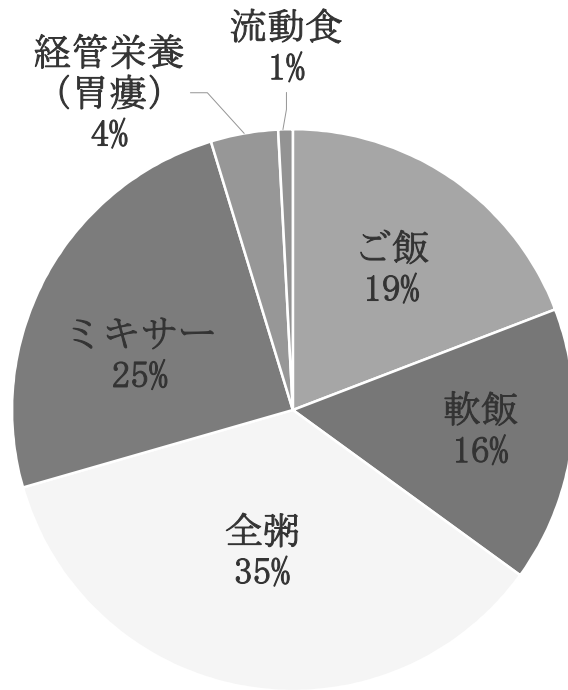
主食	ご飯	21	副食	普通	19
	軟飯	17		刻み	21
	全粥	39		超刻み	33
	ミキサー	27		極超刻み	8
	経管栄養（胃瘻）	4		ミキサー	23
	流動食	1		経管栄養（胃瘻）	4
	計	109		流動食	1
			計	109	

お茶とろみ	17
お茶ゼリー	27

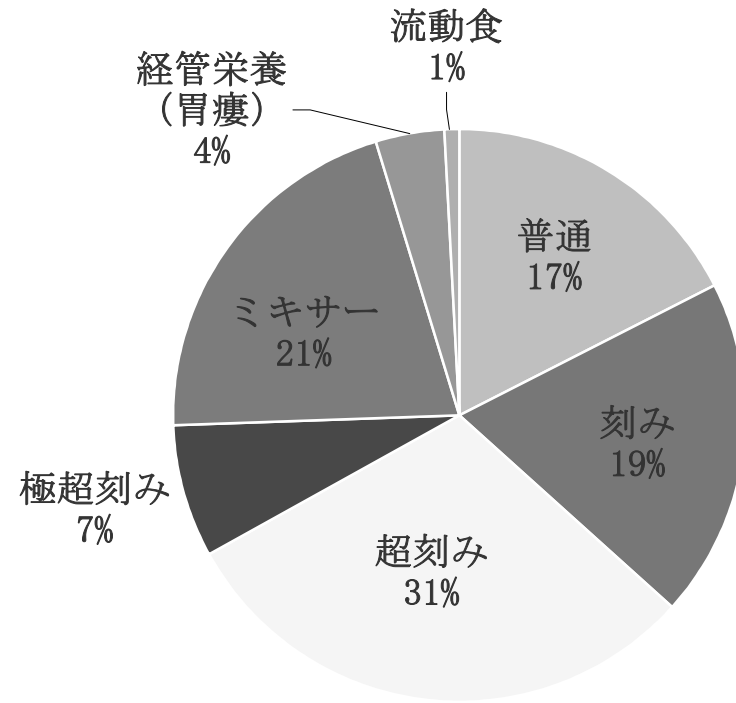
※令和5年6月より
お茶とろみ（1丁目）と
お茶ゼリー（2～4丁目）の
2種類で提供開始

中止	0
入院	1

主食



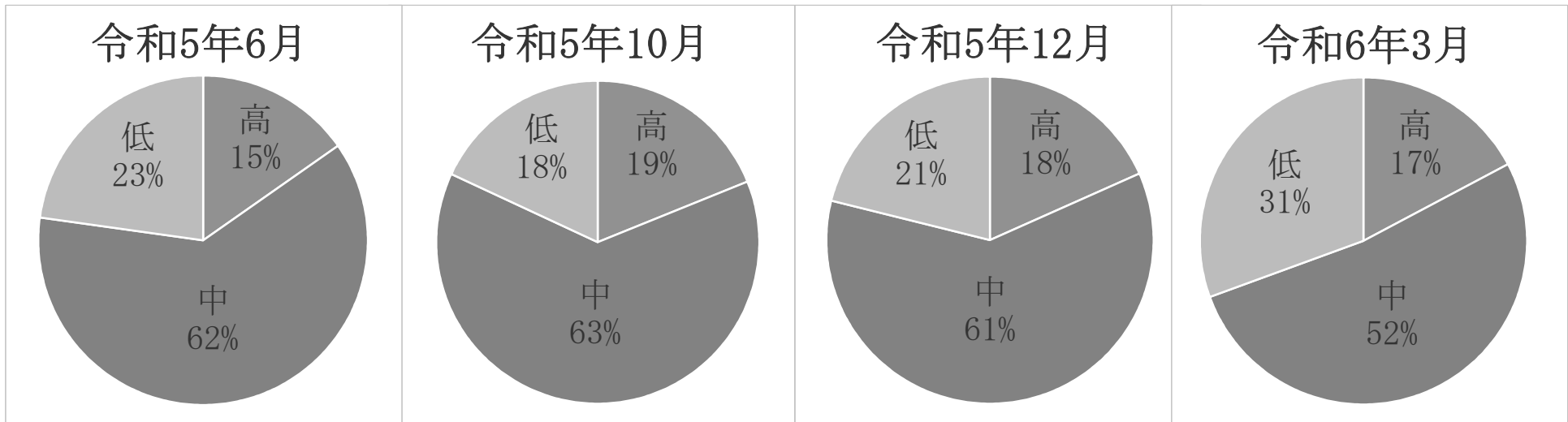
副食



〔栄養マネジメント〕

リスク分類	低リスク	中リスク	高リスク
BMI	18.5～29.9	18.5未満	
体重減少率	変化なし (減少3%未満)	1か月に3～5%未満 3か月に3～7.5%未満 6か月に3～10%未満	1か月に5%以上 3か月に7.5%以上 6か月に10%以上
血清アルブミン値	3.6g/dl以上	3.0～3.5g/dl	3.0g/dl未満
食事摂取量	76～100%	75%以下	
栄養補給法		経腸栄養法 静脈栄養法	
褥瘡			褥瘡

＜低栄養状態のリスクの判断＞
 全ての項目が低リスクに該当する場合には「低リスク」と判断する。
 高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。
 それ以外の場合は「中リスク」と判断する。
 BMI、食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により低栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、対象者個々の程度や状態等に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。



ショート・デイを除く報徳園入所者の令和5年度の栄養ケアマネジメントの結果を円グラフに示した。

リスク分類は上記の表に基づいて判定しており、最も多いのは中リスク者だった。

高リスク者については、褥瘡やアルブミン値が改善しないため継続して高リスク判定になっている利用者も多い。

※入院中や体重未測定者は除外する。

12. 法人運営状況

令和5年5月24日（水）

監事会 出席人数 監事2名、常務理事1名
内 容 (1) 令和4年度事業状況
(2) 令和4年度決算

令和5年6月6日（火）

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名
(第1回) 議 案 (1) 令和4年度事業報告並びに計算書類等の承認について
(2) 経理規程の変更について
(3) 次期理事・監事候補者について
(4) 令和5年度定時評議員会の招集について

令和5年6月27日（火）

評議員会 出席人数 評議員7名中7名、監事2名中2名、常務理事1名
(定時) 議 案 (1) 令和4年度事業報告について
(2) 令和4年度計算書類等の承認について
理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名
(第2回) 議 案 (1) 理事長の選定について
(2) 評議員選任解任委員の補充選任について

令和5年11月17日（金）

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名
(第3回) 議 案 (1) 令和5年度補正予算案について

令和6年3月14日（木）

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名
(第4回) 議 案 (1) 令和5年度補正予算案について
(2) 令和6年度事業計画案について
(3) 諸規定の変更案について（給与規程ほか）
(4) 令和6年度予算案について

令和6年4月1日現在

法人役員構成

	人数	備考
理事	6名	内 理事長1名
監事	2名	
評議員	7名	

職員構成

事業所・職種	人数	備考
特養・短期入所・認知症対応型通所介護事業所		
園長	1名	
事務員	4名	
相談員	5名	内、介護支援専門員兼務2名
介護職員	53名	内、介護福祉士取得者48名 内、喀痰吸引等登録者28名
看護職員	8名	内、機能訓練指導員兼務6名
管理栄養士	3名	
調理員	7名	
嘱託医師	2名	内、精神科1名
その他	4名	介助員、送迎運転手
居宅介護支援事業所		
介護支援専門員	3名	
合計	90名	

*兼務の場合は主たる事業所・職種にて計上

令和5年度職員採用・退職状況 ()は定年に関する採用退職数

採用・退職	正規職員	非正規職員	合計
採用職員	6	6(2)	12
退職職員	13(2)	3(1)	16

*正規職員退職者平均勤続年数 8年3か月

令和5年度年次有給休暇取得状況

平均取得日数	14.3日
取得率	62.0%

令和5年度育児休業取得状況

内 訳	全体	女性	男性
該当者数	2	1	1
取得者数	1	1	0

令和5年度時間外勤務状況

全 体	2時間47分/年	14分/月
介護職員(正規のみ)	2時間29分/年	12分/月

雇用形態・男女別職員分布

雇用形態	男	女	合計
正規職員	24	40	64
(内、介護・看護職員)	(17)	(28)	(45)
非正規・嘱託職員	6	20	26
(内、介護・看護職員)	(1)	(15)	(16)
合計	30	60	90

勤続年数別職員分布

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合計
1年未満	3	2	5
1年以上3年未満	8	1	9
3年以上5年未満	5	1	6
5年以上10年未満	16	5	21
10年以上15年未満	3	3	6
15年以上20年未満	12	5	17
20年以上30年未満	11	6	17
30年以上	6	3	9
合計	64	26	90

*正規職員平均勤続年数 13年8か月

年齢別職員分布

年齢区分	正規職員	非常勤職員	合計
20代	11	2	13
30代	10	1	11
40代	15	5	20
50代	27	1	28
60代以上	1	17	18
(内、65歳以上)	(1)	(7)	(8)
合計	64	26	90

*正規職員平均年齢 45歳5か月

※職員構成及び分布には、育児休業及び療養休暇中の職員を含む

令和5年度 決算状況

法人単位資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日 (至)令和 6年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支				
収 入				
介護保険事業収入	578,120,000	584,209,044	△ 6,089,044	
借入金利息補助金収入	0	0	0	
経常経費寄附金収入	2,830,000	3,153,000	△ 323,000	
受取利息配当金収入	20,000	2,627	17,373	
その他の収入	10,230,000	10,432,833	△ 202,833	
流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	
事業活動収入計(1)	591,200,000	597,797,504	△ 6,597,504	
支 出				
人件費支出	480,130,000	478,398,098	1,731,902	
事業費支出	120,890,000	118,378,175	2,511,825	
事務費支出	34,030,000	32,074,887	1,955,113	
利用者負担軽減額	30,000	0	30,000	
支払利息支出	0	0	0	
その他の支出	4,650,000	4,646,550	3,450	
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
事業活動支出計(2)	639,730,000	633,497,710	6,232,290	
事業活動資金収支差額(3=1-2)	△ 48,530,000	△ 35,700,206	△ 12,829,794	
施設整備等による収支				
収 入				
施設整備等補助金収入	0	0	0	
施設整備等寄附金収入	0	0	0	
設備資金借入金収入	0	0	0	
固定資産売却収入	0	0	0	
その他の施設整備等による収入	0	0	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支 出				
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
固定資産取得支出	7,260,000	7,252,628	7,372	
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
その他の施設整備等による支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	7,260,000	7,252,628	7,372	
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△ 7,260,000	△ 7,252,628	△ 7,372	
その他の活動による収支				
収 入				
長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
長期運営資金借入金収入	0	0	0	
長期貸付金回収収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
積立資産取崩収入	6,360,000	6,367,224	△ 7,224	
その他の活動による収入	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	6,360,000	6,367,224	△ 7,224	
支 出				
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
長期貸付金支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
積立資産支出	4,210,000	4,195,206	14,794	
その他の活動による支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	4,210,000	4,195,206	14,794	
その他の活動資金収支差額(9=7-8)	2,150,000	2,172,018	△ 22,018	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	△ 53,640,000	△ 40,780,816	△ 12,859,184	
前期末支払資金残高(12)	254,469,600	254,469,600	0	
当期末支払資金残高(11+12)	200,829,600	213,688,784	△ 12,859,184	

法人単位事業活動計算書
(自)令和 5年 4月 1日 (至)令和 6年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
取 益			
介護保険事業収益	584,209,044	614,645,068	△ 30,436,024
経常経費寄附金収益	3,153,000	2,060,501	1,092,499
その他の収益	0	0	0
サービス活動収益計(1)	587,362,044	616,705,569	△ 29,343,525
費 用			
人件費	473,914,917	488,370,697	△ 14,455,780
事業費	118,919,787	116,500,991	2,418,796
事務費	32,074,887	33,443,630	△ 1,368,743
利用者負担軽減額	0	0	0
減価償却費	26,905,631	28,508,853	△ 1,603,222
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 6,455,251	△ 6,455,251	0
徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	0	0	0
その他の費用	0	0	0
サービス活動費用計(2)	645,359,971	660,368,920	△ 15,008,949
サービス活動増減差額(3=1-2)	△ 57,997,927	△ 43,663,351	△ 14,334,576
サービス活動外増減の部			
取 益			
借入金利息補助金収益	0	0	0
受取利息配当金収益	2,627	3,234	△ 607
その他のサービス活動外収益	10,432,833	9,119,278	1,313,555
サービス活動外収益計(4)	10,435,460	9,122,512	1,312,948
費 用			
支払利息	0	0	0
その他のサービス活動外費用	4,646,550	4,834,400	△ 187,850
サービス活動外費用計(5)	4,646,550	4,834,400	△ 187,850
サービス活動外増減差額(6=4-5)	5,788,910	4,288,112	1,500,798
経常増減差額(7=3+6)	△ 52,209,017	△ 39,375,239	△ 12,833,778
特別増減の部			
取 益			
施設整備等補助金収益	0	0	0
施設整備等寄附金収益	0	0	0
長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
固定資産受贈額	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
その他の特別収益	0	0	0
特別収益計(8)	0	0	0
費 用			
基本金組入額	0	0	0
固定資産売却損・処分損	2,890	6	2,884
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
災害損失	0	0	0
その他の特別損失	0	0	0
特別費用計(9)	2,890	6	2,884
特別増減差額(10=8-9)	△ 2,890	△ 6	△ 2,884
当期活動増減差額(11=7+10)	△ 52,211,907	△ 39,375,245	△ 12,836,662
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	3,953,162	43,328,407	△ 39,375,245
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	△ 48,258,745	3,953,162	△ 52,211,907
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17=13+14+15-16)	△ 48,258,745	3,953,162	△ 52,211,907

法人単位貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	244,162,962	275,851,022	△ 31,688,060	流動負債	50,624,311	43,842,718	6,781,593
現金預金	157,858,654	174,438,660	△ 16,580,006	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	事業未払金	23,725,765	18,649,206	5,076,559
事業未収金	85,762,696	100,770,750	△ 15,008,054	その他の未払金	0	0	0
未収金	0	0	0	支払手形	0	0	0
未収補助金	0	0	0	役員等短期借入金	0	0	0
未収収益	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0
受取手形	0	0	0	1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0	1年以内返済予定リース債務	0	0	0
医薬品	0	0	0	1年以内返済予定役員等長期借入金	0	0	0
給食用材料	0	0	0	1年以内支払予定長期未払金	0	0	0
立替金	0	0	0	未払費用	0	0	0
前払金	0	100,000	△ 100,000	預り金	0	0	0
前払費用	541,612	541,612	0	職員預り金	6,206,801	2,190,604	4,016,197
1年以内回収予定長期貸付金	0	0	0	前受金	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	前受収益	0	0	0
仮払金	0	0	0	仮受金	0	0	0
繰延税金資産	0	0	0	賞与引当金	20,691,745	23,002,908	△ 2,311,163
その他の流動資産	0	0	0	繰延税金負債	0	0	0
徴収不能引当金	0	0	0	未払法人税等	0	0	0
				その他の流動負債	0	0	0
固定資産	537,848,734	560,598,137	△ 22,749,403	固定負債	51,053,142	53,605,040	△ 2,551,898
基本財産	368,726,739	386,351,700	△ 17,624,961	設備資金借入金	0	0	0
土地	196,588,016	196,588,016	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	172,138,723	189,763,684	△ 17,624,961	リース債務	0	0	0
定期預金	0	0	0	役員等長期借入金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	退職給付引当金	51,053,142	53,605,040	△ 2,551,898
基本財産積立資産	0	0	0	長期未払金	0	0	0
基本財産〇〇積立資産	0	0	0	長期預り金	0	0	0
				繰延税金負債	0	0	0
その他の固定資産	169,121,995	174,246,437	△ 5,124,442	その他の固定負債	0	0	0
土地	74,745,000	74,745,000	0				
建物	6,835,301	8,698,873	△ 1,863,572	負債の部合計	101,677,453	97,447,758	4,229,695
構築物	6,024,063	6,483,878	△ 459,815	純 資 産 の 部			
機械及び装置	0	0	0	基本金	680,558,876	680,558,876	0
車輛運搬具	2,290,909	2,310,652	△ 19,743	国庫補助金等特別積立金	48,034,112	54,489,363	△ 6,455,251
器具及び備品	27,090,356	26,778,158	312,198	その他の積立金	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	移行時特別積立金	0	0	0
有形リース資産	0	0	0	施設整備等積立金	0	0	0
権利	0	0	0				
ソフトウェア	0	0	0	修繕積立金	0	0	0
無形リース資産	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	設備等整備積立金	0	0	0
長期貸付金	0	0	0				
退職給付引当資産	51,053,142	53,605,040	△ 2,551,898	次期繰越活動増減差額	△ 48,258,745	3,953,162	△ 52,211,907
長期預り金積立資産	0	0	0	(うち当期活動増減差額)	△ 52,211,907	△ 39,375,245	△ 12,836,662
移行時特別積立資産	0	0	0				
移行時減価償却特別積立資産	0	0	0				
差入保証金	0	0	0				
長期前払費用	1,083,224	1,624,836	△ 541,612	純資産の部合計	680,334,243	739,001,401	△ 58,667,158
繰延税金資産	0	0	0				
その他の固定資産	0	0	0	負債及び純資産の部合計	782,011,696	836,449,159	△ 54,437,463
資産の部合計	782,011,696	836,449,159	△ 54,437,463				

計算書類に対する注記（法人全体用）

令和 6年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当する事項はない。

2. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
- (2) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金－当法人で採用している三重県社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に基づき、当期末においての三重県社会福祉事業職員共済会への法人負担の掛金累計額を計上している。
 - ・賞与引当金－法人と職員の雇用契約関係に基づき、翌期に支給する職員賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込み額を引当金として計上する。

3. 重要な会計方針の変更

該当する事項はない。

4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する退職制度(平成18年3月31日以前の採用職員)又は独立行政法人勤労者退職金共済機構・中小企業共済事業本部の実施する退職制度(平成18年4月1日以降の採用職員)及び三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度に基づく退職給付金による。

5. 法人が作成する計算書類区分、サービス区分

—

- (1) 法人全体の財務諸表（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）
- (2) 事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式）
当法人では、社会福祉事業のみのため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）
当法人では、拠点区分が1つのため作成していない。
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
特別養護老人ホーム報徳園拠点区分(社会福祉事業)
「特別養護老人ホーム報徳園(介護老人福祉施設)」
「特別養護老人ホーム報徳園(短期入所生活介護)」
「デイサービスセンター報徳園(認知症対応型通所介護)」
「在宅介護支援センター報徳園(居宅介護支援)」
「在宅介護支援センター報徳園(在宅介護支援)」
「本部」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	196,588,016	0	0	196,588,016
建物	189,763,684	0	17,624,961	172,138,723
合 計	386,351,700	0	17,624,961	368,726,739

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する事項はない。

8. 担保に供している資産

該当する事項はない。

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,371,491,760	1,199,353,037	172,138,723
建物	98,446,721	91,611,420	6,835,301
構築物	14,688,023	8,663,960	6,024,063
車輛運搬具	8,524,697	6,233,788	2,290,909
器具及び備品	167,929,204	140,838,848	27,090,356
合計	1,661,080,405	1,446,701,053	214,379,352

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	85,762,696	0	85,762,696
合計	85,762,696	0	85,762,696

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当する事項はない。

12. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はない。

13. 重要な偶発債務

該当する事項はない。

14. 重要な後発事象

該当する事項はない。

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当する事項はない。

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 1年基準と支払資金との関係について

2年を超える長期火災保険料の支払いについては「長期前払費用」にて計上しております。翌期の保険料については流動資産の「前払費用」に計上しております。資金収支計算書の支払資金と貸借対照表との整合性が確認できません。

1年基準により固定資産の長期前払費用から振り替えられた流動資産の前払費用についての金額541,612円について差異があります。

監査報告書

令和6年5月29日

社会福祉法人高田真善会
理事長 千草 篤磨 殿

監事 永合 達也

監事 稲垣 武年

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

社会福祉法人高田真善会 報徳園 事業概要

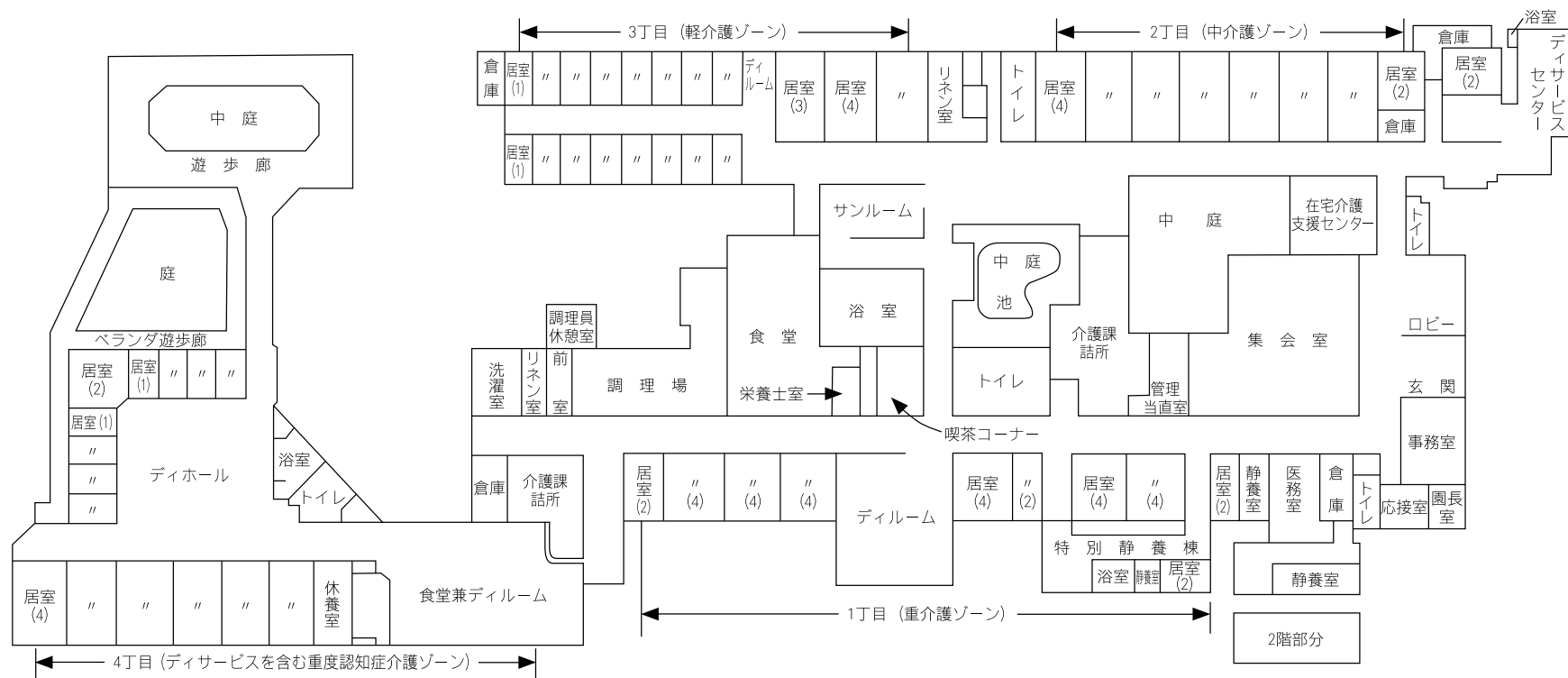
令和6年4月1日現在

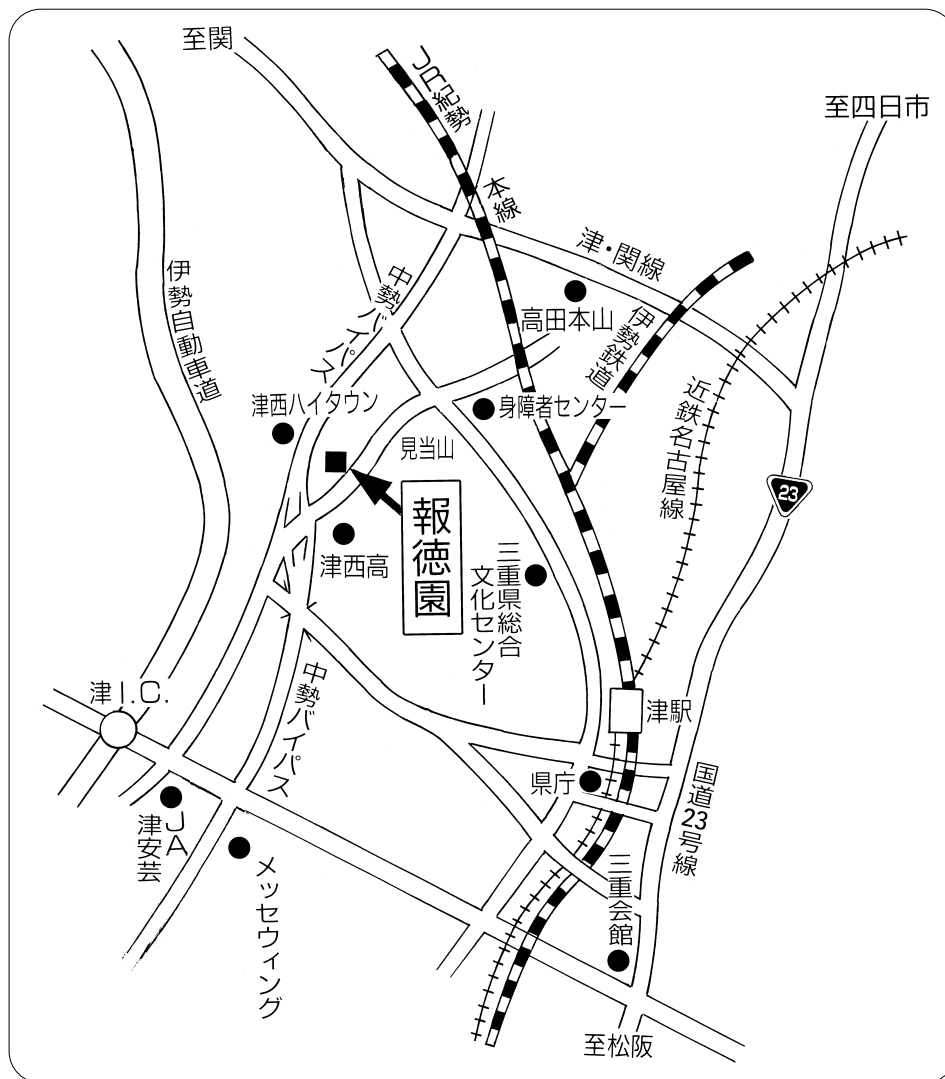
事業所名	特別養護老人ホーム報徳園		デイサービスセンター報徳園	在宅介護支援センター報徳園	
区分	介護老人福祉施設	短期入所生活介護	通所介護 (認知症対応型)	居宅介護支援	在宅介護支援
開設年月日	昭和56年4月1日	平成2年5月1日	平成4年4月1日	平成11年10月1日	平成5年5月1日
介護保険指定年月日 (当初指定年月日)	令和2年4月1日 (平成12年4月1日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成11年8月31日)	—
介護保険事業所番号	2470500485	2470500634	2470500634	2470500253	—
利用定員	110人	15人	12人	—	—
サービス提供日 及び提供時間	年中無休	年中無休	月曜日～土曜日 9:00～16:30	年中無休 8:00～17:30	年中無休

施設概要

令和6年4月1日現在

敷地面積 17,789.44m²
 本館建物 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 4,909.74m² 2階 63.75m²
 入居者居室 個室…24室 2人室…7室 3人室…1室 4人室…21室





社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム
在宅介護支援センター
デイサービスセンター

報徳園

所在地 〒514-0065

三重県津市河辺町1317-1

TEL 059-228-1951

FAX 059-228-1952

E-mail houtokuen@ztv.ne.jp

URL : <https://www.houtokuen.jp/>